

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業(令和3年度行政評価対象事業) 実施状況・効果検証一覧

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(千円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
1	町単	商工観光課	◆緊急景気対策事業(コロナ対策商品券) 地域経済が大きく影響を受けているため、町内全店舗で使用できる商品券を全町民に配布し景気対策を図るもの。 【実績内訳】 1回目 42,410,890円 印刷製本費・87,120円、郵便料・460,575円、委託料:商品券発行・41,255,500円(500円×82,511枚)、 商品券印刷・459,360円(@5.28円×10枚×8,700人)、封筒印刷・148,335円(@17.05円×8,700枚) 2回目 43,300,998円 郵便料・1,634,048円(簡易書留・3,928世帯分)、委託料:商品券発行・41,123,000円(500円×82,246枚)、 商品券印刷・454,080円(@5.5円×10枚×8,600人)、封筒印刷・89,870円(@10.45円×8,600枚) 計 85,711,888円	87,717	85,711,888	69,200,000	69,200,000	0	0	8,000,000	8,511,888	①実施状況 ・配布数 1回目 4月 8,459人 計42,295千円 2回目 11月 8,483人 計42,415千円 ②効果 ・経済効果 1回目 41,255千円(利用率 97.5%) 内訳 飲食店 33店 25,688千円 それ以外 58店 15,567千円 2回目 41,123千円(利用率 96.9%) 内訳 飲食店 30店 25,842千円 それ以外 67店 15,281千円 ③評価 商品券配布により町内の飲食店をはじめとする各商店に対し消費効果が生まれ、コロナ禍で冷え込んだ地域経済の回復が図られた。	町の活性化になることから、良い事業と感じているが、商品券、食事券の利用率を確認したい。	利用率の内訳は、1回目の商品券が99.6%、食事券が96.2% 2回目の商品券が98.9%、食事券が95.7% 全体として97%と高い利用率となっており、交付金を活用した事業として大きな効果があつたものと考えている。
2	町単	総務課	◆遠軽地区広域組合負担金事業 遠軽地区広域組合において、搬送隊員の二次感染を防止するための感染症対策用具を購入し、救急時における感染症対策を講じるもの。 【実績内訳】 ポータブル・アイソレーター @1,793,000円×2台×負担率28.71%=1,029,000円 ※負担率 遠軽町54.68%、佐呂間町16.61%、本町28.71% 計 1,029,000円	1,029	1,029,000	980,000	980,000	0	0	0	49,000	①実施状況 ポータブル・アイソレーター:2台を消防本部に配備。 ②効果 救急搬送時の搬送隊員の二次感染防止対策を講じた。 ③評価 搬送隊員の二次感染への対策が図られた。		
3	町単	総務課	◆感染症対策町民マスク配布事業 過疎地では店頭でのマスクの入手が困難な状況が続いているため、住民の安全確保と町内での感染拡大に必要なマスク等の物品を全町民に対して配布し感染症対策を図るもの。 【実績内訳】 マスク・7,920,000円(@72円×10万枚×1.1)、消耗品費(封筒、ラベル)・255,497円、 郵便料・878,454円(@111円×7,914人) 計 9,053,951円	9,094	9,053,951	7,530,000	7,530,000	0	0	1,500,000	23,951	①実施状況 不織布マスク10万枚、郵送用物品、郵便料金 ②効果 世界的な品薄により店頭での入手困難な状況のため、町民の感染防止を図るため、全町民を対象に不織布マスクを1人当たり10枚を郵送により配布した。配布人数:8,516人(施設入所者、役場職員は手渡し) ③評価 町民の新型コロナウイルスの感染防止対策が図られた。		
4	町単	総務課	◆感染症対策衛生用品等備蓄事業 感染症対策に必要なマスク、防護服、消毒液等を確保するとともに、感染症対策の長期化に備えて備蓄するもの。 【実績内訳】 備蓄用マスク・6,600,000円(@60円×10万枚×1.1)、消毒液等・869,316円、非接触型体温計・176,390円、 防護服・330,000円、噴霧器・98,000円 計 8,073,706円	8,853	8,073,706	7,070,000	7,070,000	0	0	1,000,000	3,706	①実施状況 ・備蓄用不織布マスク10万枚(大人用:9万枚、子供用:1万枚) ・消毒液等(アルコール消毒液、自動アルコールディスペンサー、卓上パーテーション他) ・非接触型体温計:15個 ・防護服(抗ウイルス):100着 ・手動噴霧器(施設消毒用):10台 ②効果 庁舎の感染予防対策に資する物品を備蓄して、行政手続きに来庁する町民等の感染対策を講じた。 ③評価 消毒等の感染予防対策の実施により庁舎内の感染予防対策が図られた。		
5	町単	総務課	◆感染症対策行政機能分散化事業(その1) 公共の空間での感染機会を削減し、感染拡大による行政機能の停止を防止するため、庁舎内執務室の分散を図るもの。 【実績内訳】 内線電話移設手数料 11台分、モジュラージャック2口増設 一式 計 390,500円	418	390,500	370,000	370,000	0	0	0	20,500	①実施状況 内線電話移設・現状復旧:11台、モジュラージャック:2口追加 ②効果 執務室の分散に合わせ内線電話を移設し、庁舎内の3密対策を講じた。 ③評価 執務室の分散により、職員及び来庁者の感染予防対策が図られた。		
6	町単	教育総務課	◆臨時休校に伴う学習等支援事業 感染の拡大防止に伴い学校の臨時休校が続いているため、児童及び生徒への学習教材等を発送し、学習を支援するもの。 【実績内訳】 郵便料(1,300通分) 計 325,000円	325	325,000	310,000	310,000	0	0	0	15,000	①実施状況 ・4~5月分 863通 207,812円 ・2月分 437通(一般使用) 117,188円 ②効果 児童・生徒に対し学校教材等の郵送により学習支援を行った。 ③評価 学校教材等の配布により学力の低下を防ぐ対策を図ることができた。		
7	町単	教育総務課	◆遠隔・オンライン学習環境整備事業 学校の臨時休業中においても切れ目のない学習環境を提供するため、遠隔・オンライン授業の実施に必要なタブレット端末及び関係機器の整備、及び家庭でのオンライン環境の整備が必要な家庭に対する通信費などの支援を行うもの。 【実績内訳】 ・Webカメラ(12台分)・105,820円、Wifi通信料(20台分)・627,990円、接続設定手数料・110,000円 ・端末及び関連機器 教師用iPad: @50,000円(ライセンス込み)×74台×1.1=4,070,000円、 付属機器: @8,400円×74台×1.1=683,760円 初期設定費用: @56,200円×74台×1.1=4,574,680円、 指導用映像: @17,032円×50台×1.1=936,760円 ・校内LAN設定変更業務 LAN設定:変更・3校分(開盛小、富美小、湧別小)×@80,000円×1.1=264,000円 計 11,373,010円	11,375	11,373,010	10,890,000	10,890,000	0	0	0	483,010	①実施状況 指導者用ipad 74台、Apple TV50台等の購入及び初期設定 ②効果 遠隔・オンライン授業の実施に必要なタブレット端末及び関係機器の整備、及び家庭でのオンライン環境の整備が図られた。 ③評価 学校の臨時休業中においても切れ目のない学習環境を提供するための環境整備が整ったことで、学習機会の確保が図られた。	オンライン授業・会議の実施時期について確認したい。	自宅にパソコンがない児童生徒も配布したタブレット端末の整備によって遠隔学習の実施が可能となっている。課題としては、通信速度が低速である地域の解決だが、光ファイバー整備により来年には解決される予定。自宅通信環境が整っていない家庭については、ポケットwifiの貸し出しにより対応したいと考えている。

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
8	町単	商工観光課	◆中小企業緊急支援事業 感染の拡大防止のための外出自粛や休業要請による経済活動の縮小など、直接的な影響を受け、売上げが大きく減少している町内中小企業に支援金を給付するもの。 【実績内訳】 緊急支援金 経営支援金・@300千円×117事業所、休業協力・@200千円×32事業所 計 41,500,000円	41,500	41,500,000	39,840,000	39,840,000	0	0	0	1,660,000	①実施状況 ・経営支援分 117件 35,100千円 ・休業協力分 32件 6,400千円 ②効果 外出自粛や休業要請による経済活動の縮小により直接的な影響を受けた商工業者の経営支援を行った。 ③評価 コロナ禍による経営への影響を最低限支援することができた。		
9	町単	商工観光課	◆観光イベント休業支援事業 感染の拡大防止により観光イベントが中止となったため、休業要請に応じ協力をした事業者に対して給付金を支給するもの。 【実績内訳】 休業協力金(毎日営業・@100千円×12事業者、休日のみ・@30千円×5事業者) 計 1,350,000円	1,380	1,350,000	1,290,000	1,290,000	0	0	0	60,000	①実施状況 ・毎日営業:12事業者×@100千円=1,200,000円 ・休日営業:5事業者×@30千円=150,000円 合計 1,350,000円 ②効果 給付金を支給したことで事業経営の安定化が図られた。 ③評価 事業者がフェアの出店に向けて準備を行っていたものの、新型コロナウイルスの影響によってフェアが中止となったことで、町が出店業者に給付金を支給したことは今後の事業経営安定化のために有効な手段であった。		
10	町単	健康こども課	◆ひとり親家庭生活応援事業 感染の拡大防止に伴う事業所(職場)の休業など就業環境の変化に大きな影響を受ける「ひとり親家庭」に対して、町内全店舗で使用できる商品券を配布し、経済的な支援を行うもの。 【実績内訳】 印刷製本費・72,600円、委託料:商品券発行・3,210千円(30千円×107人)、商品券換金額3,153,000円 計 3,225,600円	3,430	3,225,600	3,150,000	3,150,000	0	0	0	75,600	①実施状況 ・交付対象ひとり親73件、交付対象児童数107人 ・商品券発行額107人×30,000円=3,210,000円 ・商品券換金額3,153,000円 ②効果 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた「ひとり親家庭」への経済的支援により、当該家庭の生活安定に寄与した。 ③評価 就業環境の変化に大きな影響を受ける「ひとり親家庭」への経済的支援として有効であった。		
11	町単	健康こども課	◆社会システム維持のための衛生確保事業(医療機関等への感染症対策給付事業) 町内の医療機関及び介護施設等をはじめとする社会生活を維持するために必要な施設等における感染症対策にかかる消毒や、マスク及び消毒液等の購入に対して必要な経費の一部を給付するもの。 【実績内訳】 医療機関等給付金 600千円(病院・@300千円×1施設、診療所等・@100千円×3施設)、 障害者及び介護事業所給付金 1,700千円(障害者施設・@100千円×3事業所、施設介護事業者・@300千円×4事業所、その他介護事業者・@100千円×2事業所) 幼稚園給付金・100千円(@100千円×1事業所) 交通事業者・300千円(@100千円×3事業者) 計 2,700,000円	2,700	2,700,000	2,700,000	2,700,000	0	0	0	0	①実施状況 【関係機関等へ支援金を給付】 ・医療機関等給付金・600千円【曾我病院・@300千円×1施設、診療所等・@100千円×3施設(上湧別歯科、湧別歯科、佐々木歯科)】 ・障害者及び介護事業所給付金・1,700千円【障害者施設・@100千円×3事業所(ボレボレ、北光福祉会、さわやか)施設介護事業者・@300千円×4事業所(湧別福祉会、上湧別福祉会、ドリームイデア、ひまわり)、その他介護事業者・@100千円×2事業所(湧別社協、つなぐ)】 ・幼稚園給付金・100千円【@100千円×1事業所(みのり幼稚園)】 ・交通事業者・300千円【@100千円×3事業者(中湧ハイヤー、湧別ハイヤー、ステップ)】 ②効果 関係機関への支援金の給付により、間接的に感染症予防対策を講じた。 ③評価 支援金の給付により、医療機関・障害者福祉事業者・老人介護事業者・運送事業者・幼稚園設置者において、保健衛生用品・感染防止用備品の購入等がすすめられ、新型コロナウイルス感染症対策が図られた。		
12	町単	総務課	◆感染症対策行政機能分散化事業(その2) 公共空間での感染リスクを削減するとともに、感染拡大による行政機能の停止を避けるため庁舎内執務室の分散化を図るために必要な備品を購入するもの。 【実績内訳】 事務機の購入 14台×@75,350円 計 1,054,900円	1,055	1,054,900	1,010,000	1,010,000	0	0	0	44,900	①実施状況 庁舎執務室分散用事務機14台 ②効果 行政機能の停止を避けるため庁舎執務室の分散化に対応した。 ③評価 庁舎内における万一の感染に備え執務室を分散することにより、行政機能停止のリスク軽減が図られた。		
13	町単	総務課	◆感染症対策行政機能分散化事業(その3) 公共空間での感染リスクを削減するとともに、感染拡大による行政機能の停止を避けるため庁舎内執務室の分散化を図るために必要な庁舎の改修を行うもの。 【実績内訳】 コミセン和室:床、天井を改修、図書室・展示室:仕切り壁の撤去等 改修一式 計 17,820,000円	18,640	17,820,000	17,100,000	17,100,000	0	0	0	720,000	①実施状況 上湧別コミュニティセンター和室、図書室、展示室の改修。約120㎡ ②効果 行政機能の停止を避けるため庁舎執務室の分散化に対応した。 ③評価 庁舎内における万一の感染に備え執務室を分散することにより、行政機能停止のリスク軽減が図られた。		
14	町単	総務課	◆公共施設等感染予防対策事業(庁舎トイレ手洗い場等自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する役場庁舎等での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 上湧別庁舎(手洗10か所)・コミセン(手洗8か所) 湧別庁舎(手洗4か所)・第2庁舎(手洗2か所)、保福セ(手洗4か所、水飲み5か所) 計 2,873,316千円	2,875	2,873,316	2,750,000	2,750,000	0	0	0	123,316	①実施状況 ・上湧別庁舎(コミセン含む) 手洗い自動水栓 18箇所 ・湧別庁舎(第2庁舎含む) 手洗い自動水栓 6箇所 ・保健福祉センター 手洗い自動水栓 4箇所、水飲み自動水栓 5箇所 ②効果 庁舎内での感染リスクを低減するため、トイレ等の手洗い自動水栓化を講じた。 ③評価 不特定多数が利用する役場庁舎等での、新型コロナウイルス感染リスクの低減が図られた。		
15	町単	総務課	◆感染症対策従事職員用被服購入事業 新型コロナウイルス感染症対策に従事する職員に対し、必要な被服を購入し貸与するもの。 【実績内訳】 作業服:140着 計 2,418,020円	2,419	2,418,020	2,320,000	2,320,000	0	0	0	98,020	①実施状況 作業服 140着 ②効果 新型コロナウイルスワクチン接種業務等に従事するため、職員に貸与した。 ③評価 ワクチン接種会場においては職員と町民が混在する中、統一した作業服により瞬時に職員を判別することが可能であり、町民に対し安心感を与えスムーズに感染症対策業務が推進された。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
16	町単	総務課	◆オンライン会議等環境整備事業 新型コロナウイルスの感染防止対策として、新しい生活様式、働き方の新しいスタイルへの移行が必要であるため、庁舎内におけるオンライン会議の実施に必要なタブレット端末の整備するもの。 【実績内訳】 タブレット(Apple iPad 10.2インチ):5台、液晶ディスプレイ(55型・スタンド付き):1台、ワイヤレスディスプレイアダプタ:1台 368,500円 D47無線ルーター:3台 69,300円 計 437,800円	443	437,800	420,000	420,000	0	0	0	17,800	①実施状況 タブレット(iPad):5台、55型スタンド付き液晶ディスプレイ:1台、ワイヤレスディスプレイアダプタ:1台、無線ルーター:3台 ②効果 感染拡大による移動や対面会議の自粛のため、分庁舎間の職員や外部との打ち合わせのためにオンライン会議の導入が不可欠であるため、必要機器を購入し、オンライン会議の実施による感染予防対策を講じた。 ③評価 職員の移動や人との接触が自粛され、感染予防対策が図られた。	オンライン授業・会議の実施時期について確認したい。	すでに全庁的に係レベルにおいても公官庁や関係団体との会議などを行っていることから、すべての実施回数は数えていないが、ほとんどの会議がオンライン会議に移行されており、有効に活用されているものと理解している。
17	町単	総務課	◆避難所用感染症対策備品購入事業 コロナ禍における災害発生に備え、避難所における感染リスクの低減、ソーシャルディスタンス及びプライベート空間を確保するために必要な物品等を購入するもの。 【実績内訳】 手指用消毒液・357,500円、消毒液用ボトル・80,850円、除菌シート・41,250円、ハンドソープ・26,400円、使い捨て布巾・185,900円、使い捨て手袋・50,600円、使い捨てロング手袋・65,560円、使い捨て手袋(厚手)・59,400円、パーテーション・2,156,000円 計 3,023,460円	3,067	3,023,460	1,910,000	1,910,000	0	0	1,033,000	80,460	①実施状況 ・消毒液(20):50本 ・消毒液用ボトル(シャワー・スプレー):100本 ・除菌シート(80枚入/袋):50袋 ・ハンドソープ(250ml入):50本 ・使い捨て雑巾(70枚入/袋・100枚入/袋):100袋 ・使い捨て手袋(ポリ製100枚入/箱):20箱 ・使い捨てロング手袋:200双 ・使い捨て手袋(ニトリル製100枚入/箱):20箱 ・ファンタッチパーテーション(屋根付き):50張 ②効果 令和2年6月10日付け府政防第1263号「避難所における新型コロナウイルス感染症への対応に関するQ&A(第1版)」について「通知内の」避難所における衛生環境対策として必要と考えられる物資一覧を参考に、避難所における新型コロナウイルス感染症予防対策物資を購入し、感染予防対策を講じた。 ③評価 災害避難所における感染予防対策の事前準備が図られた。		
18	町単	総務課	◆感染症予防対策普及啓発事業(電子ポスター購入) 新型コロナウイルス感染予防対策に有効である新しい生活様式を定着させるため、主要施設に電子ポスターを設置してこれらの普及啓発を図るとともに、施設利用者の回復と行事等の充実を図り、地域活性化に努めるもの。 【実績内訳】 電子ポスター(スタンド付き)・974,000円(@295千円×3台×1.1)、配信システム(表示用PC4台含)・1,279,000円、管理用PC2台・1,010,000円(@459千円×2台×1.1)、その他周辺機器・367,000円 計 3,630,000円	3,670	3,630,000	3,480,000	3,480,000	0	0	0	150,000	①実施状況 設置施設:上湧別庁舎、湧別庁舎、文化センターさざ波、文化センターTOM、電子ポスター各1台設置(交付金対象3台、町単独1台) ②効果 町内主要施設に電子ポスターを設置することにより、新しい生活様式の啓発活動を行うとともに、人目につきやすい利点を生かし、感染防止対策への呼びかけに活用できる。 ③評価 視覚に訴える効果を生かし、コロナウイルス予防対策への取り組みや、その他、町の話題、高齢者犯罪被害防止への呼びかけなど、町が情報発信したい内容を効果的にお知らせすることができた。		
19	町単	総務課	◆公共施設等感染予防対策事業(地域集会施設トイレ手洗い場自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する地域集会施設での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 錦研修センター(手洗2箇所)、計呂地地区活性化センター(手洗3箇所) 計 465,662千円	466	465,662	440,000	440,000	0	0	0	25,662	①実施状況 設置状況:錦研修センター トイレ手洗い2箇所設置、計呂地地区活性化センタートイレ手洗い3箇所設置 ②効果 コロナウイルス感染の予防策として、不特定多数の利用があるトイレの手洗い場を非接触型の蛇口に交換することで、衛生対策及び感染予防対策として効果的である。 ③評価 自動水栓はレバーやハンドルなどを触ることなく水を出し、止めることができるため、より衛生的に手洗いを行うことが可能となった。また、手を洗っている間は自動で水が止まり、手洗い後も蛇口の閉め忘れがなくなるなど、高い節水効果が期待できる。		
20	町単	企画財政課	◆特別定額給付金(独自分)事業 国が実施する特別定額給付金の基準日(4/27)以降から令和3年3月31日までに出生した新生児の保護者に対して町独自の特別定額給付金を給付し、子育て及び家計への支援を行うもの。 【実績内訳】 @100千円×45名分(令和3年3月31日までに出生する見込みの新生児) 計 4,500,000円	5,000	4,500,000	3,840,000	3,840,000	0	0	0	660,000	①実施状況 44名の方から申請があり、新生児45人分450,000円を支出。 ②効果 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況下において、今後における子育て世帯等の負担を軽減する。 ③評価 子育て世帯の負担軽減につながり、また報道等により町内外に本町が住みやすい街であることをPRすることができた。		
21	町単	企画財政課	◆地域特産品等魅力発信・消費拡大事業 緊急事態宣言等の影響により売り上げが落ち込む町内企業等が取り扱う特産品について、首都圏を中心とした町外在住者に対し町が実施するアンケート調査に回答を行った者へ抽選で贈呈し、特産品等のPRや消費の下支えを図るもの。 【実績内訳】 特産品等(送料込み) 計 1,282,950円(200名)	1,300	1,282,950	1,230,000	1,230,000	0	0	0	52,950	①実施状況 令和元年度のふるさと納税寄附者4,179名に対し、暑中見舞いとともアンケートを送付し、回答のあった667名から200名を抽選して、本町特産品を贈呈した。 ②効果 事業者の消費の下支えと、返礼品以外の特産品を贈呈し、味わっていただくことで、本町特産品の良さを知ってもらうことができる。 ③評価 町内7事業者の産品を発送することで事業者の支援につながるとともに、当選者からお礼や追加寄付をいただくなど特産品及び本町のPRにつながった。		
22	町単	住民税務課	◆スクールバス密集軽減輸送能力増強事業 スクールバス車内での三密(密集、密接、密閉)を回避し新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部路線において増車や使用車両の変更するとともに、分散登校時等の輸送力の強化を図るもの。 川西信部内線:中型バスへ車両変更(大) 三里浜線:マイクロバスを増車 東福島線:マイクロとワゴン車の2台体制 【実績内訳】 中型バス(1台・定員45人)・20,680千円、マイクロバス(1台・定員29人)・7,141千円 計 27,820,122円	27,821	27,820,122	26,700,000	26,700,000	0	0	0	1,120,122	①実施状況 マイクロバス:1台、中型バス:1台 ②効果 町営バス(スクールバス)の車内の3密を防ぐために車両を大型化(ワゴン車→マイクロバス) 登校・下校時において、車内の3密を防ぐために車両の増車 ③評価 町営バス(スクールバス)の車内の3密を防ぐために、感染予防対策を講じた。		
23	町単	福祉課	◆高齢者生活応援事業(敬老会代替事業) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため敬老会を中止することから、敬老会対象者に対し長寿をお祝いするとともに、高齢者の生活不安の解消や経済的支援を図るため、商品券を配布するもの。 【実績内訳】 商品券・封筒印刷 220,000千円、通信運搬費(郵便料)724,029千円、消耗品費(事務用品)74,666千円 商品券発行(@1,000円×9,367枚)9,367,000千円 計 10,385,695千円	10,720	10,385,695	9,683,000	9,683,000	0	0	0	702,695	①実施状況 商品券交付者数(敬老会対象者) 1,914名×5,000円=9,570,000円 ②効果 ・使用商品券 9,367,000円 ・使用率 97.9% ③評価 商品券を配布することで、外出を控えていた高齢者の生活不安の解消と経済的支援が図られた。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
24	①	福祉課	◆感染症予防対策備品購入事業(介護予防事業等にかかる感染症予防対策物品購入) 介護予防事業等での新型コロナウイルスの感染拡大を予防するために必要な物品等を購入し、予防対策の徹底を図り、参加者及び従事者の安全を確保するもの。 【実績内訳】 手指消毒液(12本) 31,680円、器具用消毒液(3本) 1,947円、非接触体温計(2台) 15,400円、 使い捨て手袋(600枚) 34,540円、ペーパータオル(50袋) 8,932円、フェイスシールド(10セット) 29,040円 計 121,539円	122	121,539							①実施状況 ・介護予防事業感染対策用 手指消毒液 12本、器具用消毒液 3本、非接触体温計 2台、使い捨て手袋 600枚、ペーパータオル 50袋、フェイスシールド 10セット ②効果 介護予防事業における感染予防対策を講じる。 ③評価 介護予防事業の感染予防対策が図られ、安全な事業実施ができた。		
24	②	健康こども課	◆感染症予防対策備品購入事業(総合健診等にかかる感染症予防対策物品購入) 総合健診等での新型コロナウイルスの感染拡大を予防するために必要な物品等を購入し、予防対策の徹底を図り受診者及び従事者の安全を確保するもの。 【実績内訳】 ・保健衛生用等消耗品 手指消毒液(30本)、フェイスシールド(20ヶ)、非接触体温計(5ヶ)、アルコール消毒噴霧器(2ヶ)、 使い捨て手袋(500枚)、健診用エプロン(1000枚)、ペーパータオル(1000枚)	214	208,466	1,500,000	1,500,000	0	0	833,000	14,955	①実施状況 保健衛生用等消耗品の購入 208,466円 ②効果 感染者の発生時に備えた備蓄と保健事業等実施時における感染症予防対策を講じた。 ③評価 保健衛生用品の購入等がすすめられ、新型コロナウイルス感染症対策が図られた。		
24	③	社会教育課	◆感染症予防対策備品購入事業(社会教育事業にかかる感染予防対策物品購入) 社会教育事業や芸術文化事業等での新型コロナウイルスの感染拡大を予防するために必要な物品等を購入し、予防対策の徹底を図り来場者及び施設従事者の安全を確保するもの。 【実績内訳】 ディスペンサー(5台):60,500円、ディスペンサー専用機器等:15,730円、電解溶液(8ヶ):81,894円、 使い捨て手袋(600枚):7,260円、乾電池:5,060円、ペーパータオル(5000枚):5,500円、 次亜塩素酸水生成装置1台・1,237,006円、プラズマオゾン発生器・605,000円 計 2,017,950円	2,021	2,017,950							①実施状況 ・社会教育事業にかかる感染予防対策物品購入 ディスペンサー5台、トレー12ヶ、専用容器12ヶ、電解溶液8ヶ、使い捨て手袋600枚、単一アルカリ電池2本入10組、ペーパータオル5000枚、次亜塩素酸水生成装置1台、プラズマオゾン発生器2台 ②効果 ・社会教育事業における参加者の感染予防対策を講じることができた。 ・文化センターさざ波において、物品の消毒に有効な次亜塩素酸水生成装置を設置することにより来場者及び従事者の消毒作業の効率化を図ることができた。 ・湧別・中湧別総合体育館において、プラズマオゾン発生器を設置することにより利用者の感染予防対策を講じることができた。 ③評価 社会教育事業や芸術文化事業等において実施する際に、消毒液や次亜塩素酸水等、必要な物品を確保することにより感染症予防対策が図られた。		
25		福祉課	◆公共施設等感染予防対策事業(高齢者生活福祉センタートイレ手洗い場自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する高齢者施設での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 高齢者生活福祉センター(手洗6か所) 計 743,845,000円	780	743,845	710,000	710,000	0	0	0	33,845	①実施状況 高齢者生活福祉センタートイレ手洗い場(6カ所)の自動水栓化 ②効果 施設内における感染予防対策を講じる。 ③評価 感染予防対策が図られるとともに、利用者の安全安心な利用に繋げることができた。		
26		健康こども課	◆医療提供体制維持支援金給付事業 町内医療機関の医療体制維持及び医療従事者が安全に働くために実施する新型コロナウイルス感染症の院内感染防止対策(施設清掃の強化、発熱外来の設置等)を講じる医療機関に対し支援金を給付する。 【実績内訳】 ゆうゆう厚生クリニック、耕仁会曾我病院 100千円×5カ月(11~3月)=500千円×2施設 計 1,000,000円	1,000	1,000,000	660,000	660,000	0	0	334,000	6,000	①実施状況 ゆうゆう厚生クリニック、耕仁会曾我病院へ支援金を支給 100千円×5カ月(11~3月)=500千円×2施設=1,000千円 ②効果 関係機関への支援金の給付により、間接的に感染症予防対策を講じた。 ③評価 支援金の給付により、新型コロナウイルス感染症の院内感染防止のための町内医療機関の医療体制維持及び医療従事者の労働環境の改善が図られた。		
27		農政課	◆公共施設等感染予防対策事業(地場産品加工センタートイレ手洗い場自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する加工実習施設での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 地場産品加工センター(手洗2か所) 計 209,796円	260	209,796	200,000	200,000	0	0	0	9,796	①実施状況 手洗い場自動水栓化(2か所) ②効果 不特定多数が利用する施設での感染症の感染リスクの低減が図られる。 ③評価 不特定多数が利用する施設での感染症の感染リスクが低減された。		
28		農政課・水産林務課	◆農林漁業者緊急支援事業 新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の縮小などにより大きな影響を受けている農林漁業者の事業継続及び経営支援を行うため、給付金を給付するもの。 【実績内訳】 242事業者(農業・72、林業・1、漁業・169)×@300千円 計 72,600,000円	75,570	72,600,000	72,570,000	72,570,000	0	0	0	30,000	①実施状況 農業者 72件 林業 1件、漁業 169件 ②効果 農林漁業者 72,600千円 ③評価 国の持続性給付金の支給を受けた新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の縮小などにより大きな影響を受けている農林漁業者に対し、給付を行うことにより事業継続及び経営支援が図られた。		
29		商工観光課	◆公共施設等感染予防対策事業(観光施設トイレ手洗い場自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する道の駅をはじめ観光施設での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 愛ランドYOU(手洗4箇所):274,958円、道の駅愛ランド湧別(手洗2箇所):259,443円、 レイクパレス(手洗5箇所):648,606円、リバーサイドゴルフ場(手洗4箇所):335,261円、 チューリップ公園(手洗13箇所):1,064,155円、五鹿山公園(手洗4箇所):274,958円 計 2,857,381円	3,060	2,857,381	2,740,000	2,740,000	0	0	0	117,381	①実施状況 観光施設 6箇所 自動水栓化切替箇所数 32箇所 総事業費 2,857,381円 ②効果 不特定多数の人が利用する観光施設トイレの手洗い場を自動水栓化に切り替えることで新型コロナウイルス感染リスクの低減が図られた。 ③評価 公共性があり費用対効果も高く、新型コロナウイルス感染リスクを低減させるために有効な手段であった。		

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(千円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
30	町単	商工観光課	◆観光振興・魅力発信事業 緊急事態宣言により落ち込んだ観光需要を回復させるため、町のイメージキャラクターの着ぐるみを作成し、町の魅力発信及びコロナ収束後の国内外の誘客に備えるツールとするもの。 【実績内訳】 着ぐるみ購入費(チュービット 1体、リップちゃん 1体) 計 1,980,000円	2,000	1,980,000	1,900,000	1,900,000	0	0	0	80,000	①実施状況 着ぐるみの購入費(チュービット 1体、リップちゃん 1体) 1,980,000円 ②効果 既存の着ぐるみに加え、新たな着ぐるみを購入することで、コロナ禍における感染リスクの低減が図られたことと、コロナ禍またはコロナ収束後における町の魅力発信ツールとしての役割は大きい。 ③評価 新型コロナウイルスにより落ち込んだ観光需要を回復させるための有効的及び効率的な手法であり、今後においても観光情報発信の手段として活用していく。		
31	町単	商工観光課	◆元気ゆうべつイベント支援事業 新型コロナウイルスの影響により町内観光イベントが中止となり、観光業、飲食業を中心に経済が停滞している状況下において、町全体が元気を取り戻すよう新北海道スタイルのほか業種別ガイドラインなど国や北海道が示す対策を実践して小規模観光イベントを開催する団体、民間事業者等にその経費の一部を助成するもの。 【対象経費】 出演料、花火、広告宣伝費、衛生対策費、車両・発電機借上料、その他必要と認める経費 【実績内訳】 補助実績 2件 計 156,000円	1,000	156,000	80,000	80,000	0	0	0	76,000	①実施状況 補助対象経費の4/5補助 限度額500千円 ・ふゆまる実行委員会 85,000円 ・MAMAPA実行委員会 71,000円 合計 156,000円 ②効果 コロナ禍において、感染対策を講じながら行う小規模イベントに掛かる経費の一部を補助したことで町の活性化を図った。 ③評価 新型コロナウイルス感染の拡大により、予定していたイベントが相次いで中止となったため最終的に補助実績2件という結果に終わったが、他にもこのような情勢の中において、この補助金を活用して町を元気づけようとする団体等がいたことはこの事業が有用性の高いものと考えられる。(中止したイベント:4件)		
32	町単	商工観光課	◆公共施設等管理維持体制持続化事業 新型コロナウイルスの影響により指定管理施設においても利用者の減少し休業要請等による収入が大幅に減少していることから、施設の維持管理や新型コロナウイルスの感染予防などの対策経費等として支援金を給付するもの。 給付基準:休業要請を行った期間又は4～9月の売り上げ減少額の8割(上限20,000千円)を支援金として給付する。 【実績内訳】 しらかば・151,000円、レイクパレス・2,291,000円、かみゆうべつ温泉・10,122,000円 計 12,564,000円	12,564	12,564,000	12,060,000	12,060,000	0	0	0	504,000	①実施状況 ・給付金算定:収支減少分の8割 上限20,000千円、千円未満切捨て ・給付金実績:宿泊施設しらかば 151,000円 交流体験施設レイクパレス 2,291,000円 かみゆうべつ温泉 10,122,000円 合計 12,564,000円 ②効果 給付金を支給したことにより、施設管理運営の安定化を図ることができた。 ③評価 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、休業または利用者の減少という事態を余儀なくされたことで収入が大きく減少したことは、事業運営に多大な影響を及ぼすため、指定管理施設運営の安定化のためにも必要性が高く、有効な手段であったと考える。		
33	町単	教育総務課	◆公共施設等感染予防対策事業(学校施設手洗い場等自動水栓化切替事業) 生徒や教職員が利用する学校施設等での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等の自動水栓化へ切替工事を実施するもの。 【実績内訳】 上小29箇所、中小43箇所、開盛小11箇所、富美小6箇所、湧小29箇所、上中37箇所、湧中53箇所、芭露学園28箇所 計 17,160,000円(236箇所)	17,161	17,160,000	16,470,000	16,470,000	0	0	0	690,000	①実施状況 ・町内小中学校の手洗場等の自動水栓化 236台 【内訳】上小29箇所、中小43箇所、開盛小11箇所、富美小6箇所、湧小29箇所、上中37箇所、湧中53箇所、芭露学園28箇所 ②効果 自動水栓化により新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と衛生意識の向上を図った。 ③評価 水道の蛇口を自動化することによって、新型コロナウイルスの感染リスクを低減させることができた。		
34	町単	教育総務課	◆遠隔・オンライン学習の環境整備事業(湧別高等学校存続対策事業) 湧別高校の臨時休校時にオンライン授業等を行うとともに、各種事業の中止に伴うWEB会議等の参加に必要な機材を購入することにより、生徒への学習機会を提供するもの。 【実績内訳】 教師用パソコン 118,000円×1台×1.1 計 129,800円	130	129,800	120,000	120,000	0	0	0	9,800	①実施状況 ノートPC(NEC)購入 1台 129,800円 ②効果 オンライン授業の実施やWEB会議の開催・参加 ③評価 各種事業の中止に伴うWEB会議等の参加に必要な機材を購入することにより、生徒への学習機会の確保が図られた。		
35	町単	教育総務課	◆学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 新型コロナウイルスによる臨時休業措置により夏季休業を短縮し授業時数の確保を行うこととなったため、学力向上支援員及び特別支援教育支援員の勤務時間を増加に伴う人件費を追加するもの。 【実績内訳】 学力向上支援員(1名) 報酬・78,400円(4時間×7日間×@2,800円) 特別支援教育支援員(7名) 報酬・644,250円(中小・3人×13日間×@8,590円、湧小・4人×9日間×@8,590円)、共済費・161,211円 計 883,861円	885	883,861	840,000	840,000	0	0	0	43,861	①実施状況 ・学力向上支援員:上小7日間の勤務増 ・特別支援教育支援員:中小3人×13日間、湧小4人×9日間の勤務増 ②効果 休業期間中は家庭学習に必要な教材の作成や相談業務に従事するとともに、夏季・秋季・冬季休業期間の短縮に対応することができた。 ③評価 支援員の勤務日の増により、児童の学習機会の確保が図られた。		
36	町単	教育総務課	◆町立学校情報機器整備事業 1人1台端末の早期実現や、家庭でも繋がる通信環境の整備など、「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速することにより、災害や感染症の発生等による学校の臨時休校等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早期に実現するもの。 【実績内訳】 GIGAスクール事業・補助対象外分 iPad:必要台数496台-補助対象368台=補助対象外128台 端末:@50,000円(ライセンス込み)×128台×1.1=7,040,000円 付属機器:@8,400円×496台×1.1=4,583,040円、初期設定費用:@24,600円×496台×1.1=13,421,760円 計 25,044,800円	25,325	25,044,800	20,440,000	20,440,000	0	0	0	4,604,800	①実施状況 児童生徒用ipad整備496台(うち交付金対象分128台) ②効果 全児童生徒にタブレット端末を整備し、オンラインによる授業の実施ができる環境を整備した。 ③評価 1人1台の端末を整備し、臨時休校等の緊急時においてもICTの活用により学びを確保できる環境を実現した。	オンライン授業・会議の実施時期について確認したい。	自宅にパソコンがない児童生徒も配布したタブレット端末の整備によって遠隔学習の実施が可能となっている。課題としては、通信速度が低速である地域の解決だが、光ファイバー整備により来年には解決される予定。自宅が通信環境が整っていない家庭については、ポケットwifiの貸し出しにより対応したいと考えている。

No	補助・単独	所管	事業名・概要等	予算額 (補正予算) (千円)	実績額 (千円)	財源内訳(千円)					①実施状況、②効果、③評価	外部評価での質疑等	外部評価に対する回答	
						国庫支出	うちコロナ 交付金	道支出	地方債	その他				一般財源
37	町単	社会教育課	◆公共施設等感染予防対策事業(文化体育施設手洗い場等自動水栓化切替事業) 不特定多数が利用する文化体育施設等での感染症の感染リスクを低減させるため、トイレ手洗い場等自動水栓への切替工事と冷水機を設置するもの。 【実績内訳】 畜産研修センター(7箇所):462,382円、JRY(5箇所):341,817円、湧別図書館(4箇所):273,454円、湧別GB場(5箇所)、中湧別GB場(2箇所):481,349円、スキー場ロッジ(5箇所)341,817円、さざ波(21箇所)、TOM(7箇所):2,769,539円、湧別総体(12箇所):1,339,360円、農村セ(2箇所)・冷水機設置(1台):535,282円 計 6,545,000千円	6,566	6,545,000	6,280,000	6,280,000	0	0	0	265,000	①実施状況 ・社会教育施設自動水栓化切り替え事業 10施設 合計70箇所 畜産研修センター(7箇所)、JRY(5箇所)、湧別図書館(4箇所)、湧別GB場(5箇所)、中湧別GB場(2箇所)、スキー場ロッジ(5箇所)、さざ波(21箇所)、TOM(7箇所)、湧別総体(12箇所)、農村センター(2箇所)、上湧別農村環境改善センター冷水機設置(1台) ②効果 既存の手洗い場の蛇口を手動から自動センサーに更新することにより、社会教育施設利用者の感染予防対策を講じることができた。 ③評価 社会教育施設、文化センター、図書館、博物館、体育施設の手洗い場の蛇口を自動センサーに更新したことにより、施設利用者の接触を防ぐことができ感染予防対策を図ることができた。		
38	町単	福祉課	◆歳末福祉商品券給付事業 冬期間に入り、新型コロナウイルス感染症が再び拡大している中、外出を控えている福祉対象者(高齢者世帯、障害者世帯、ひとり親家庭世帯)の生活不安の解消や年末に向けた経済的支援を行うため、町内の店舗で使用可能な商品券を配布するもの。 【実績内訳】 委託料:商品券発行・11,014千円(1,000円×11,014枚)、 商品券印刷・157,300円(@12.1円×13,000枚)、封筒印刷・18,590円(@14.3円×1,300枚)、事務費・20,000円 計 11,209,890円	13,260	11,209,890	8,850,000	8,850,000	0	0	0	2,359,890	①実施状況 商品券交付者数 1,127名×10,000円=11,270,000円 ②効果 ・使用商品券 11,014,000円 ・使用率 97.7% ③評価 年末に商品券を配布することで、外出を控えていた対象者の生活不安の解消と経済的支援が図られた。		
39	国庫	教育総務課	◆学校再開に伴う感染症対策・学習保障等支援事業 各学校が感染症対策等を徹底しながら、児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するにあたり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応できるよう、学校教育活動の再開を支援するもの。 【実績内訳】 小学校及び義務教育学校(前期課程) 6校×2,000千円=12,259,939円 中学校及び義務教育学校(後期課程) 3校×2,000千円=6,032,084円 計 18,292,023円	18,000	18,292,023	18,000,000	9,000,000	0	0	0	292,023	①実施状況 感染症対策に係る衛生用品や教材を各学校にて購入。各行の支出状況は以下のとおり。 上小2,027,849円、中小2,013,862円、開盛小2,025,714円、富美小2,002,743円、湧小2,046,251円、芭露学園(前期)2,143,520円、上中2,019,466円、湧中2,000,846円、芭露学園(後期)2,011,772円、計18,292,023円 ②効果 衛生用品、備品や教材の購入など学校の判断により必要な環境整備を迅速に実施することにより学習機会が確保できた。 ③評価 各学校長の判断で迅速に各学校の状況に応じた感染症対策を講じることができた。		
40	国庫	教育総務課	◆学校臨時休業対策費補助事業 新型コロナウイルスの感染拡大により学校が休校になったことに伴い、中小零細企業が多い学校給食のパン製造業者への影響が大きいことから供給の減少による補填を行うもの。 【実績内訳】 休校中の給食停止期間のうちパン提供予定数・1,575食(3/5,12,19 3日間) 基本加工賃分・62,364円×09=56,128円 特別加工賃分・33,058円×0.9=29,752円 計 85,880円	86	85,880	85,000	21,000	0	0	0	880	①実施状況 学校給食用パン1,575食分の加工賃を補填 85,880円 ②効果 発注数の減少による経済的影響が緩和された。 ③評価 学校給食用パン製造業者の経営安定が図られた。		
41	町単	企画財政課	◆ふるさと小包応援給付事業 ふるさとを離れて大学等で学ぶ学生が帰省の自粛、アルバイト収入の減少などによって日常生活に多くの不安を感じていることを鑑み、本町の特産品等を贈呈し、改めてふるさとの良さを感じてもらうとともに、消費が低迷する地場産品の消費拡大、及び学生等の卒業後の町内への就業を促すもの。 【実績内訳】 消耗品費:特産品1,138,272円、町長メッセージ用紙5,543円 郵便料(ゆうパック)211,709円(142人×@1,490円) ※箱代、梱包代込み 計 1,355,524円	1,600	1,355,524	1,280,000	1,280,000	0	0	0	75,524	①実施状況 令和3年1月1日時点において保護者が本町に住所を有し、大学等に通学する学生142名に対して、本町特産品等の詰め合わせを贈呈した。 ②効果 本町特産品等の詰め合わせを贈呈することで、安定した学生生活を送る中で安心した学習を手助けするとともに、催し等の中止により低迷した産品の消費支援となる。 ③評価 町内6事業者の特産品等を発送することで事業者の支援につながった。また、贈呈者からのメッセージやアンケート回答の中で、支援への感謝や必要性がつつられており、学生にとって本事業の重要性を確認することができた。		
42	町単	商工観光課	◆感染症予防対策備品購入事業(その2) 新型コロナウイルスの収束が見通せない中、ウィズ・コロナへの対応として、感染対策を講じながらイベント等を開催に必要な物品を購入し、町民をはじめ来場者の安全を確保するもの。 【実績内訳】 床面サインマット(200枚)・396,000円、足踏み消毒ポンプスタンド(11台)204,490円、卓上型自動噴霧消毒器(6台)・29,700円、体温測定カメラ及び付属機器(2台)・1,034,000円、コーンサイン(20本)・55,000円、乾電池4,171円、ヘルトパーテーション(30本)・470,800円、メディカルスタンド(5台)・61,050円 計 2,255,211円	2,830	2,255,211	1,600,000	1,600,000	0	0	0	655,211	①実施状況 ・床面サインマット(200枚) 396,000円 ・足踏み消毒ポンプスタンド(11台) 204,490円 ・卓上型自動噴霧消毒器(6台) 29,700円 ・体温測定カメラ及び付属機器(2台) 1,034,000円 ・コーンサイン(20本) 55,000円 ・乾電池 4,171円 ・ヘルトパーテーション(30本) 470,800円 ・メディカルスタンド(5台) 61,050円 合計 2,255,211円 ②効果 コロナ禍においてイベントを開催する際に必要な消毒ポンプスタンド等の物品を整備することにより、町民を始め来場者の安全を確保し感染予防対策を図った。 ③評価 新型コロナウイルスの感染予防対策のために必要な物品等の整備を行うことは、来場者または開催関係者を守る安心安全な予防対策の一つであり、その目的達成のための有効な手段であった。		
小計				427,374	417,865,546	380,598,000	371,534,000	0	0	12,700,000	24,567,546			

湧別町行政改革推進委員会における評価・検証結果について(令和3年度湧別町行政評価外部評価報告書から抜粋)

令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業の効果・検証については、目的に沿った執行をしており、また効果及び評価についても新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減や、学習機会の確保、行政機能停止のリスク軽減、地域経済の回復などの効果があり、有効であったとの評価内容について適切であると評価しました。